## 山梨県の応援団から 贈られた笑顔のひととき

山梨県からボランティアグループが相馬大野台応急仮設住宅 を訪れて、一緒に歌や体操を楽しみました。また、このグルー プは以前から、被災地のようすを地元の子どもたちに伝える活 動を続けており、子どもたちからのメッセージや絵、歌を収め たDVDなどを住民に届けました。

活動を通して親しく交流した後には、外に設置した竹の桶を 使って流しそうめんが振る舞われました。そうめん以外にもフ ルーツなどが流され、参加者は歓談しながら会食。応援の気持 ちが温かく伝わる交流のひとときとなりました。



▲ユニークな体操や歌で 笑顔もほころびます

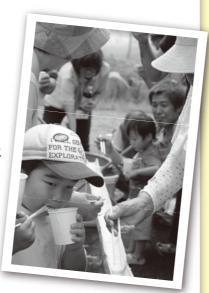


▲子ども園の園児からメッセージ



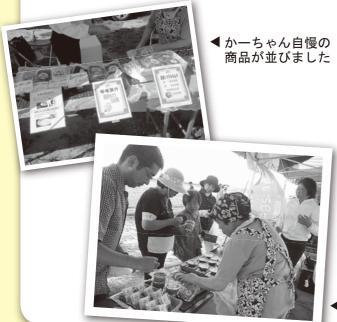
▲グループのシャツの背中に は「チームまでい やまなし」

流しそうめんは、▶ おいしくて楽しい



## 「ガーちゃんのカ」の逸品を相馬で販売





「相馬光陽サッカー場」を会場に行われた「夏 フェスタ in そうま」。物産販売などを行う「ふ るさと交流ブース」に、あぶくま地域の女性農 業者で活動する「かーちゃんのカプロジェクト 協議会」が参加。浪江町、新地町などの団体と共 に、キムチや漬物等の加工食品を販売しました。 会場へは避難中の村民や、村にゆかりのある 人が大勢訪れ、商品を購入。定番商品はもちろ

ん、高橋トク子さん(深谷)が作る新商品の「ト マトのキムチ」なども人気を集めていました。

◀ 試食で味に納得、まとめ買いをする人も

## 野球観戦ツアーで東京ドームへ



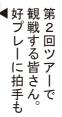


いいたて

便り筒

春にも行われた村主催の野球観戦ツアー。8月12日発の 第2回、19日発の第3回に、小中学生とその保護者が参加 しました。ツアーは春と同様、東京都小石川ロータリーク ラブの支援により無料で行われした。

バスに乗り東京ドームに到着した一行は、プロ野球の試 合を観戦。応援用のタオルを回したり、スティックバルー ンと呼ばれる応援グッズを打ち鳴らしたりして応援を楽し む人も。第3回の観戦ではジャイアンツがサヨナラホーム ランで勝利し、会場は大いに盛り上がりました。







## 露天風呂の中庭を美しく

飯坂温泉にある「いやしの宿いいたて」 の露天風呂にある植え込みが、渡邊守男 さん(小宮)の剪定で美しく整えられまし た。暑い中、汗をかきながら作業を行った 渡邊さん。「いつも利用させていただいて いて、植木の手入れをして、みんなでより 気持ちよく温泉に入りたいと思い、剪定 させてもらいました」と話していました。 いやしの宿を訪れた際には、露天風呂 につかり、その刈り込みの美しさをぜひ ご堪能ください。

▲球場いっぱいの観客と一緒に プロの迫力あるプレーを観戦

大きな剪定ハサミを使って▶ 刈り込む渡邊さん

露天風呂の庭を引き 立てる仕上がり▼





広報 いわたて 平成 24年9月号 20 平成24年9月号 広報 いわたて